

我孫子第三小学校 学校だより

# Sunshine



学校HP <http://abiko.schoolweb.ne.jp/103>

## 学校教育目標

### 自ら学び 支え合い たくましく生きる子の育成

令和8年度 6月号

TEL 7184-1171

## 「運動発表会を通して」

5月23日に運動発表会を実施しました。保護者の皆様には、子供たちの発表に対して声援をいただきありがとうございます。また、PTA 役員の皆様には、スムーズな運営にご協力いただきまして、心より感謝申し上げます。どの学年の発表においても、子供たち一人一人の真剣な表情と達成感に満ちた表情が印象的で、胸が熱くなりました。

今年度は、全校児童が一堂に会して行う運動発表会を行いました。50m走や玉入れ、大玉転がし、台風の目、棒引き、騎馬戦などの運動会らしい種目を競技する児童だけでなく、保護者の方が懐かしそうに見ている姿も印象的でした。また、低学年の可愛らしいダンスや中学年の一系乱れぬソーラン節や花笠音頭と言った民謡、高学年のスカーフやフラッグを使ったダンスや組体操など練習の成果が出ており、とても感動しました。低学年の児童が高学年の発表を見て、「すごいなあ。」「かっこいい。」などの声を上げていました。また、ダンスの曲を聴いて他学年の児童が曲に合わせて歌ったり、踊ったりする姿も見られました。全校児童が参集する形にしてよかったなあと感じました。

学校行事としての運動発表会を通して、子供たちの満足感や喜びといった「心の充実」、自分たちで課題を見つけ、課題の解決に向けて計画していくといった「知の充実」を目指し、職員一同児童の指導に当たりました。子供たちの発表や帰宅後の家族団らんの会話の中からその一端を感じていただければ幸いです。保護者の皆様には、今後も本校の教育活動にご理解いただきたいと思います。宜しくお願ひ致します。

我孫子第三小学校 校長



# お知らせ

## ○中学校区合同引き渡し訓練の振り返りについて

先日は、中学校区の合同引き渡し訓練に多くの保護者の皆さんにご参加いただき、ありがとうございました。実施後のアンケートでは、多くのご意見をいただきました。

多くは、「今回の方法が効果的であった。」というご意見をいただきました。一方で、「工夫改善が必要である。」というご意見もいただいております。

以下の、工夫改善に関するご意見の一部を掲載します。このご意見については、次年度に生かしてまいります。

### Q 今年度は、中学校から小学校に保護者が移動する方法での実施でしたが、その意図を教えてください。

A 昨年度は、中学生が中学校の先生の引率のもと、小学校に移動した後、小学校での引き渡しでした。しかし、その方法だと、中学生の移動に時間がかかること、中学校の先生の負担が大きいことがあり、方法を変えました。

また、保護者の方に中学校から小学校の順で移動いただいたのは、保護者と中学生と一緒に徒歩で小学校に向かう際、中学生の方が小学生よりも体力面で、より安全な移動ができるとの配慮により、この方法としました。

### Q 今年度は、室内での引き渡しを行いました。実際を想定すると、校庭や体育館の方がよいのではないのでしょうか。

A 昨年度は、校庭での待ち時間が長くなってしまい、児童、保護者ともに熱中症の不安がありました。そのため、今回は、室内での引き渡しを計画しました。

また、体育館での引き渡しとなると、体育館の大混雑が予想されます。そのため、各教室での実施が効果的であると考えました。

現在、本校は耐震工事が完了しており、地震に対する校舎の耐久力は十分な基準を満たしています。そのため、災害の種類や程度によっては、室内での1次避難が適切な場合があります。

そのため、室内での引き渡しを実施し、その方法にも慣れておくことが必要と考えました。

### Q 校舎内の混雑を考えると、兄弟姉妹関係は、教室で移動して一か所に集まった方がよいのではないのでしょうか。

A 大規模震災の際には、余震も心配されます。そのような場合は、移動をせず机の下にすぐにもぐれる教室に待機した方が安全な場合もあります。また、下の学年の兄弟・姉妹関係の教室に移動する場合、低学年の教室を中心に大きな混雑が予想されます。

そのため、保護者の方がそれぞれのタイミングで、移動をする方法で実施しました。

### Q 今回のような保護者が自由なタイミングで来校し、引き取りをする方法だと、災害の時の緊張感が足りないのではないのでしょうか。

A 実際に災害が起こった時は、今回のように「保護者の方に来ていただき、児童を引き取っていただく」ということが、引き渡しの実際の流れになります。(場所は、その都度、室内ではない場合もあります。)そのため、保護者が来校できたタイミングで、随時引き渡しを行う方法が、最も実際に即した方法と言えます。実際に、3.11の大震災の際に、保護者への最終引き渡しが完了したのは、深夜3時くらいであり、線路を歩いて学校に来校した保護者に対してであったという他校の事例もあります。そのため、有事の際には、保護者の皆さんには、お手数ですが学校まで足をお運びいただくこととなります。

ただし、訓練とは言え、緊張感を児童にもたせるための指導は、学校で継続して行います。

また、有事の際に児童の安全を確保するための要である、担任の名簿による保護者への引き渡し実施のチェックを、確実に行います。

## ○熱中症の防止について

これから、更に暑い日が多くなることが予想されます。

児童の熱中症の防止について、学校として以下の点に、継続して配慮をしております。ご家庭でも、声かけをいただくとともに、水筒や汗拭きタオルなどを、毎日持たせてください。

- ・暑い日には、教室のエアコンを使用します。
- ・こまめな水分補給の時間を確保します。(水筒の中身は、お茶か水かスポーツドリンク)
- ・運動時等に、こまめな休憩時間を確保します。
- ・千葉県の「学校における熱中症対策ガイドライン」に沿って、WBGT(暑さ指数)が28℃以上で、激しい運動を制限し、31℃を超えた場合は、原則運動を中止とします。

## ○全校児童参集で運動発表会を実施しました!

今年度は、全校児童が参集し、運動発表会を実施しました。

校庭に全校児童が参集して、それぞれの学年が披露する発表を参観し合いました。どの学年の発表も、それぞれの発達段階に応じた素敵な発表でした。そして、下級生は上級生の演技を見て感動と共に憧れをもち、上級生は下級生が懸命に実施する演技に惜しみのない拍手を送りました。

また、保護者の皆さんにも、学年ごとの入場や退場の制限なく、自由に参観いただき、お子さんだけではなく、友達やほかのお子さんが頑張る姿を見ていただくことができました。

是非、ご家庭で、子供たちの精一杯の頑張りと、全校児童の頑張りに拍手を送っていただくと幸いです。

## ○放課後や休日の遊ぶ時間について

夏に向けて日が長くなり、放課後や休日に児童が遊ぶ時間についても、長くなりがちです。地域の方から、「暗くなっても公園で遊んでいる児童が見かける。」という声もいただいております。

校庭や近隣の公園等での遊ぶ時間等については、下記のとおり、学校においても指導をしております。ご家庭におかれましても、声掛けをお願いします。

- ① 市のチャイムに合わせて帰宅する。(4月1日～8月31日：17時30分)
- ② 大人の人に声をかけられたら、素直に聞き入れ帰宅する。
- ③ 習い事の後等、暗くなったら遊ばない。

